



サンデン・リテールシステム株式会社

Press Release

2019年12月12日
サンデン・リテールシステム株式会社

サンデン・リテールシステム株式会社

スーパーマーケット・トレードショー2020に出展

新たな技術で築く「SANDEN RS」テクノロジー！



サンデン・リテールシステム株式会社（東京本社：千代田区 代表取締役社長：森 益哉、以下サンデン RS）は、2020年2月12日（水）から14日（金）まで、幕張メッセで開催される日本最大級の食品産業展示会「スーパーマーケット・トレードショー2020」に出展します。（場所：ホール4 小間番号：4-203）

今回のスーパーマーケット・トレードショー2020でサンデン RSは、「新しい技術で築く SANDEN RS テクノロジー！」をテーマに、新生「サンデン・リテールシステム」の技術を「省エネ」「省人化」「省力化」に生かす流通の未来を提案します。

流通業界における人手不足は年々深刻化しており、人・もの・エネルギーにおける効率化を図ることへの人々の意識が急激な高まりを見せています。このような状況の中「省エネ」「省人化」「省力化」の3省の実現が年々強く求められるようになってきています。また本年10月からは、国家施策としてキャッシュレス決済の促進が図

られるようになりました。さらにコンビニエンスストア業界では次々に24時間営業を見直し、それに伴う店舗オペレーションの無人化やセルフレジ導入による省力化・省人化の促進などが行われています。また、災害が多発する近年において大きな問題となっている地球温暖化に対応すべく、ノンフロンショーケースや低GWP*1冷媒を利用した冷蔵・冷凍機器の開発を積極的に進めており、今回の「スーパーマーケット・トレードショー2020」でも紹介する予定です。

*1 「GWP」とは、CO2を1とした場合の温暖化影響の強さを表す値。

具体的には、会場内には下記の5つのゾーンを設け、来場者が全ての製品を見ることができるよう導線を円状にし、開放的な作りにしました。加えて「省エネ」「省力化」「省人化」技術を駆使した各ゾーンでは、担当者が説明を行います。

① フードサービス機器ゾーン

おいしさを追求した飲料用機器を提案します。

② 無人店舗機器ゾーン

好みの温度で保管した様々な商品を、無人で販売できる機器を提案します。

③ 環境機器ゾーン

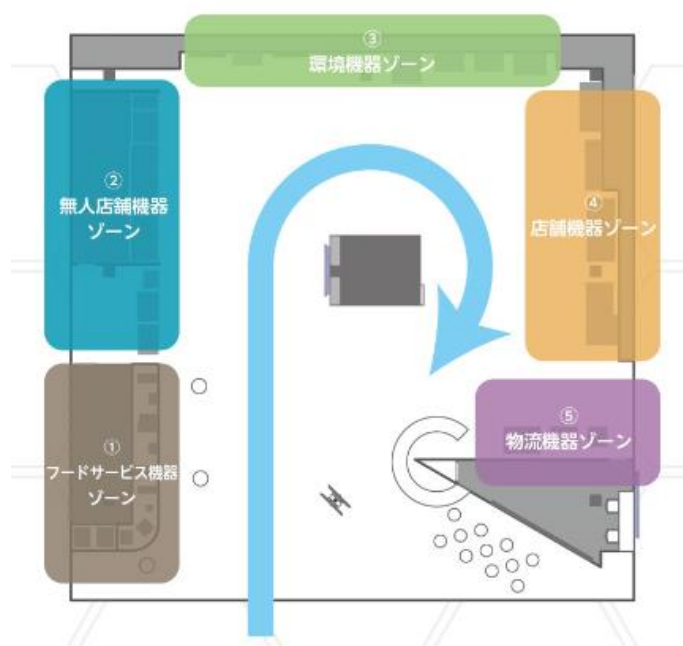
省エネ技術を駆使し、環境にやさしい機器を提案します。

④ 店舗機器ゾーン

従業員の業務を低減する省力化機器を提案します。

⑤ 物流機器ゾーン

働き方改革の対応や、鮮度保持技術を搭載した物流システム機器を提案します。



今後もサンデンRSは、「省エネ」「省力化」「省人化」の課題解決に積極的に取り組むと共に、新たな業態およびサービスの提案を広く行っていくことで、利便性に富んだ快適な流通システムを作り上げていきます。

<展示会概要>

名称：スーパーマーケット・トレードショー2020 <http://www.smts.jp>

会期：2020年2月12日(水)～14日(金) 10:00～17:00 ※最終日は16:00まで

会場：幕張メッセ ホール4

小間番号：4-203

※会場にお越しいただける場合には、以下の問い合わせ先までご連絡いただければ幸いです。

■本件に関するお問い合わせ先■

サンデン・リテールシステム株式会社 管理本部 広報担当 岡田

電話番号：03-5209-3234

Eメール：yumi.okada.xo@g-sanden.com

企業HP：<https://www.sanden-rs.com/>